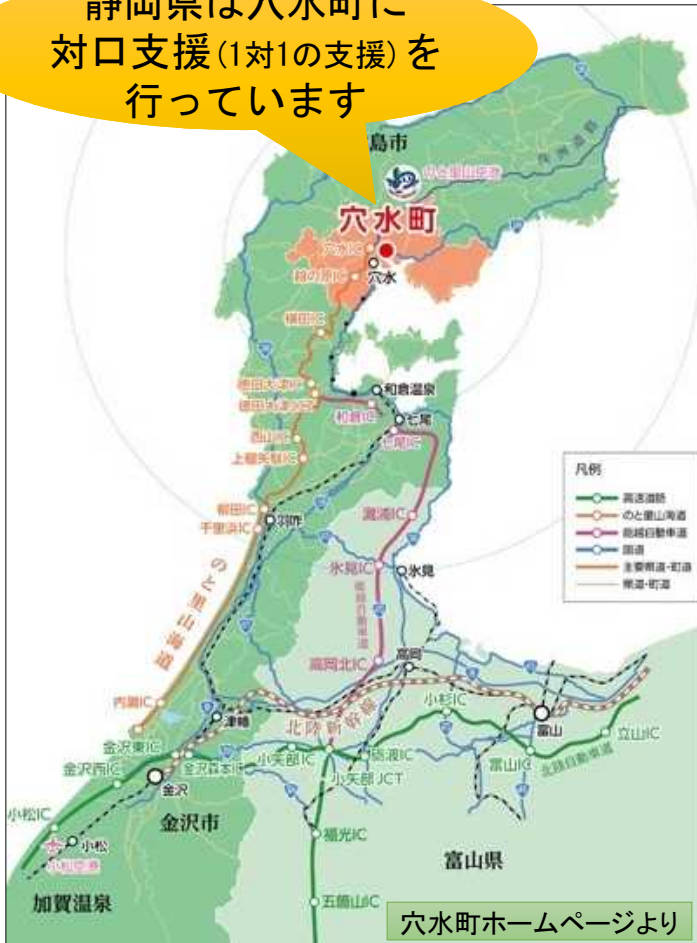


令和6年 能登半島地震 がんばろう！北陸！

静岡県は穴水町に
対口支援(1対1の支援)を
行っています



令和6年1月1日(月)16時10分、
石川県能登半島にある穴水町の北東
42kmを震央として発生。

地震の規模はマグニチュード7.6、
震源の深さは16km(いずれも暫定値)。

観測された最大震度は、
石川県輪島市と志賀町で**震度7**。

地震による家屋倒壊や土砂災害、
津波などにより、死者が200人を超える
など、甚大な被害が発生しました。

あなみずまち

石川県 穴水町の概要

人 口:7,890人

世 帯:3,288世帯

特産品:牡蠣・ナマコ・黒鯛・栗

被害状況(令和6年1月31日現在)

人的被害:死者20人 負傷者257人
住宅被害:全壊、半壊、一部損壊
合わせて1,801棟

避難所の開設状況

避難所:32箇所
避難者数:1,090人

消防署の活動


緊急消防援助隊静岡県大隊として、1月1日から1月21日の間、
県内各消防署から432隊、1,455人が活動。
静岡市消防局では、103隊348人が珠洲市で救助活動を実施。




写真提供: 静岡市消防局 牧之原消防署

能登半島地震への市職員の被災地支援派遣に係る活動状況について

令和6年1月29日現在

派遣期間・場所	活動内容	活動報告
1/21(日)～1/29(月) 【石川県穴水町】	<ul style="list-style-type: none"> 他県の職員と合同で1班3人体制 調査は、NTTの被害認定調査システムや住宅地図を使用し、タブレット端末で被害を撮影しながら実施 班ごとにレンタカーで移動 被害家屋のほとんどが半壊か中半壊 傾きや屋根・壁面損壊のみで判定 調査件数は半日で5～10軒程度 	<ul style="list-style-type: none"> 現場指揮は被災地の職員が中心となっており、被災地での経験は大変貴重である 罹災証明を心待ちにする住民が多く、迅速性を求められている 1/24降雪により被害調査が中止雪により屋根など被害状況の把握が困難調査の進捗も遅くなり、調査員の疲労も大きい 古い木造建築や基礎が脆弱な建物の被害が大きい一方、比較的新しい住宅は被害が小さく、耐震化の重要性を実感した
支援項目	現地状況（写真）	
被害家屋認定調査		
派遣人数	2名	

派遣期間・場所	活動内容	活動報告
1/25(木)～2/1(木) 【石川県穴水町】	<ul style="list-style-type: none"> 日勤、夜勤、休憩の3つのシフトに分かれて、避難所運営を行う 12時間働き24時間休むを繰り返すシフト 「のとふれあい文化センター」に配属同センターには現在26名（ほぼ高齢者、高校生1名）が避難（1/29朝時点） 主な業務は、炊き出し補助や支援物資受入、仮設シャワーの器具の保守等 	<ul style="list-style-type: none"> 物資について、特段不足してはいないが、炊き出しに加えて、アルファ米やカップ麺等を食べている方が多い上下水道はまだ復旧していない（1/29朝時点） 積雪や土砂崩れにより道路状況が悪く、災害支援車両も多いため渋滞が多く発生している 避難所では、感染症が発生している
支援項目	現地状況（写真）	
避難所支援		
派遣人数	1名	

派遣期間	活動内容	活動報告
【第1陣】 1/26(金)～1/30(火)	<ul style="list-style-type: none"> 市内の給水基地（4箇所）から、約50箇所の給水拠点（公共施設や病院、老人ホーム等）の受水槽・タンクへの補水 避難所となっている小学校のプールに生活用水、受水槽に飲料水という形で給水 前日の夜に翌日最初の給水ポイントの指示を受け、それ以降は本部の指示に従い、随時給水に向かう 	<ul style="list-style-type: none"> 七尾市役所の給水現場には50センチ程の陥没が発生している 海上保安庁の巡視船から補給を受けている 道路は除雪されているが、慣れない雪道での給水車の走行には注意が必要他の派遣団体では、自損事故も発生している
【第2陣】 1/29(月)～2/2(金)		

支援項目・場所	現地状況（写真）
給水支援	
派遣人数	
各2名 合計4名	

現地の状況

